

放課後等デイサービス自己評価 結果報告 (令和2年 3月公表)

放課後等デイサービス心風

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	改善目標 工夫している点等
環境 体制 整備	1 利用定員は指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			・行う活動にスペースを決めている。
	2 職員の配置や専門性は適切であるか	86%	14%		・各分野に。 ・曜日にまんべんなくパート・アルバイトさんがいると良い。 ・各々の得意がもっと活かされても良い。
	3 事業所の設備等は子どもの障がいへの配慮が適切にされているか	100%			・落ち着きスペースや手すりを設けている。 ・設備…給湯器の修理が必要。冬場は特に。レスパイトが始まるのであれば尚。失禁・その他事情で清拭の必要が出てくる場合もあると思う。 ・柵の設置や出入口の鍵等の配慮。 ・手すりの設置や、小さな階段の設置を行っている。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%			・会議時に話し合っている長けた人が関わられるようにしている。 ・会議での共有をし議事録での書面化。 ・他事業所に在籍していた事もあったが、当法人はとてもしっかり出来ていると思う。
	5 保護者向け評価表等アンケート調査を実施して保護者の意向を把握し、業務改善に繋げているか	100%			・会議の中で話し合いより良くできるようにしている。 ・年に1回保護者評価アンケートを行い、結果については会議で職員に周知している。
	6 この自己評価の結果を、お便りやホームページ等で公開しているか	100%			・自己評価についても会議で話し合い後、ホームページにて公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	57%	29%	14%	・外部評価機関（苦情等対応）の掲示をする と良い。 ・分かりません。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			・法人内研修の実施の他、上司から勧められた外部研修や任意で参加させてもらえる研修の案内もある。
適切 な 支 援 の 提 供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	100%			・保護者の方からの情報や学校からの情報など1つの情報にとらわれすぎないようにしている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	57%	43%		・ミーティングや会議で話し合い“対応の統一”に関して議事録や連絡帳で周知している。今後必要であればツールも用いていく。

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画を立て、チェックまで行っている。</li> <li>・週一回に業務内に取り入れている。</li> <li>・毎日の活動プログラム起案書を皆で作成・チェックをしよく工夫をして作成している。</li> <li>・立案・計画書作成・見直しを全員の職員が関われる形で行っている。</li> </ul>
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいものや一つの活動でも少しずつの変化を加えていっている。</li> <li>・職員間で話し合いながら行っている。</li> <li>・職員各々が作成し、見直しは全員で行っている。</li> </ul>
	13	平日、休日、長期休暇に応じ、課題を決め細やかな支援を行っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜日や長期休暇等には屋外活動を多く取り入れている。</li> <li>・土曜日・長期休暇にはお出かけも取り入れ、社会性への取り組みも行っている。</li> <li>・土曜日や長期休暇にしか出来ないプログラムや課題を設けている。</li> <li>・子ども同士のマッチングも踏まえつつ集団遊びを行ったり、個別遊びを組み合わせている。</li> </ul>
	14	子どもの状況に応じ、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの支援のねらいに合わせて作成している。</li> </ul>
	15	支援開始前に職員間で必ず打ち合わせをし、支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝のミーティングで打ち合わせをしている。</li> <li>・毎朝15分程度のミーティングを行っている。</li> </ul>
	16	支援終了後には、職員間で支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰りには必ずミーティングを行っている。</li> <li>・細かい事でも気になる事があれば職員全員で共有している。</li> <li>・小さな事まで帰りのミーティングでシェアされている。</li> <li>・1日の振り返りを定期的で開催される会議にて共有を図っている。</li> </ul>
	17	日々の支援に関し正しく記録をとる事を徹底し、検証・改善に繋げているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日記録を各個人分作成出来ている。それを基に評価・反省に繋がられている。</li> </ul>
	18	定期的にモニタリングを行い個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援会議で行ったり、日々の話し合いで行っている。</li> <li>・支援会議を行っている。</li> </ul>
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	86%	14%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画や日々の活動プログラムの内容に偏りが出ないように計画を立て、実際に支援している。</li> </ul>

関係機関や保護者との連携	20	学校との情報共有（年間予定下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡等）を適切に行っているか	71%	29%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・月の予定は保護者の方から頂いている。学校との直のパイプ（やりとり）が出来るようになるが良い。</li> <li>・子どものお迎えの際、学校での様子をお伺いしている。</li> </ul>
	21	相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した者が参画しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援管理責任者が中心となって相談支援事業所の方と連携を図っている。</li> </ul>
	22	就学前に利用していた保育園・児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	86%	14%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人内に児童発達支援事業所があり、卒園児が新たに放課後等デイサービスを通所する際、密に情報交換が出来ている。</li> </ul>
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	57%	43%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生がまだ居ないが、提供する事は出来る。</li> </ul>
	24	支援困難なケースでは専門機関と連携し助言や研修を受けているか	57%	43%		
	25	利用者以外の子どもと関わる機会はあるか	43%	29%	29%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほぼない。カフェ等活かし、地域と関わる機会があると良い。</li> <li>・法人主催の運動会等の行事でご兄弟と関わる機会がある。</li> </ul>
	26	自立支援協議会へ積極的に参加しているか	43%	43%	14%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加後のフィードバックを主任会議等で行っていくと良い。</li> </ul>
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・日報に限らず、日々の申し送りの時間を大切にしている。</li> <li>・送迎での申し送り等、効率よく情報交換できるように事前に職員間で保護者の方への質問事項等を話し合いまとめている。</li> </ul>
28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	86%	14%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に事業所での活動の様子を見学して頂き、個別支援計画や活動プログラムのねらいをお伝えしている。</li> </ul>	
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時やその後変更がある時は、書面を用いて説明を行っている。</li> </ul>
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	86%	14%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の意見を述べる事をせず、一度事業所に持ち帰って皆で話し合ってからお返事する事もある。</li> <li>・送迎時の申し送りや面談等で保護者の方の思いを知る機会を活用して支援に繋げている。</li> </ul>

保護者への説明責任等	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%			・定期的に親の会を開催し、勉強会や事業所見学会を行っている。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	71%	29%		・まだそのようなケースはないが、体制を整えている。
	33	定期的にお便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			・事業所について知って頂く機会と捉え、毎月1回を目安にお便りを発行している。
	34	個人情報に十分注意しているか	86%	14%		
	35	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			・コミック会話等を勉強したい。 ・意思疎通に関して、ルビをふった文書を用いたり必要に応じて配慮している。
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	57%	43%		・運動会やカフェ等があるが、地域にあまり知られていないようにも思える。 ・今後検討出来ると良いが、人手やその際の予算等、準備は大変かと思えます。 ・運動会で地域の方をお誘いしていると聞いたが、参加数は少ないようです。
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	86%	14%		・お便りの写真にて“実施した”という事は掲載していたが、マニュアル等に関しては未だ無し。（事業所で作成したのみ）学校等では年度初めに何らかの形（配布・HP等）でお知らせしていると思うので、タイミングを決め一斉配信しておく事は必要かも…と思えます。 ・会議で読み合わせをしている。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			・地震・火災・変質者等災害別に想定し訓練を行っている。 ・事業所に起こりうる事態を想定し、目的別に避難訓練を行っている。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			・法人内研修や会議等を活用して虐待防止に関する意識を維持している。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	86%	14%		・まだそのようなケースは無いが、左記のような流れがある事を把握している。

非常時等の対応	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	43%	57%	・現在、事業所に対象の子どもが居ない。対象の子どもが出て来る場合には保護者の方と話し合い、医師の助言をいただく。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%		・会議の中で、ヒヤリハット報告の場を設け、毎週順番に報告し共有している。 ・とてもしっかり出来ていて、案件に関してよく話し合われている。(会議にて)
	43	身体拘束を行った場合の必要な記録を取るための様式が用意されているか	43%	43%	・その事例が無いが、みんなが作成できるよう勉強会などを組んでいく必要がある。
	44	遊具・施設等の安全点検を定期的に行い必要な措置がされているか	86%	14%	・計画的に安全点検日を設け、実行している。